



関西学院大学キリスト教と文化研究センター主催講演会

キリスト教とジェンダーの 過去・現在・未来——聖書学から

講師:山口 里子氏

2016年11月28日(月)

16:50~18:20

関西学院大学図書館ホール



山口 里子 (やまぐち さとこ)

日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター

1945年生まれ。日本聖書神学校に学ぶ。1988年よりアメリカ・ケンブリッジにあるハーヴァード大学神学部・エビスコバル神学校 (EDS) で学び、1996年にEDSより博士号取得。ストーンポイント・センター常駐神学教師、ニューヨーク神学校・ニューアーク神学校講師を経て帰国。2000年より日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター。恵泉女学園大学、聖心女子大学、日本聖書神学校、聖公会神学院、農村伝道神学校などで講師を歴任。

著書:『Mary and Martha: Women in the World of Jesus (Orbis)』、『マルタとマリア: イエスの世界の女性たち』、『紅は私たちの間に: 性と生の正義に向けて』、『新しい聖書の学び』、『いのちの種に分ち合い: いま、教会の原点から学ぶ』、『イエスの譬え話 1』(以上、新教出版社) 他。

共著:『福音の実り: 本田哲郎対談集』(オリエンス)、『そうか! なるほど!! キリスト教』(日本キリスト教団出版局) 他。

訳書: E. シュスラー・フィオレンツァ著『彼女を記念して: フェミニスト神学によるキリスト教起源の再構築』(日本キリスト教団出版局)。監修・共訳: E. シュスラー・フィオレンツァ編『聖典の探索へ: フェミニスト神学聖書注解』(日本キリスト教団出版局)、E. シュスラー・フィオレンツァ著『知恵なる神の開かれた家』(新教出版社) 他。